

峯の丘を登って拝む寄木造りのお薬師さま

もくぞうやくしによらいりゅうぞう

## 木造薬師如来立像



地元では「<sup>みね</sup>峯の薬師」の名前で知られている高さ 164.4cm の仏像です。ヒノキ材を<sup>あら</sup>荒彫りした<sup>よせぎづく</sup>寄木造りで、彫り込まれた目には白い<sup>ごふん</sup>胡粉の上に<sup>すみ</sup>墨で<sup>ひとみ</sup>瞳が入られています。顔立ちや衣の様子から、制作年代は鎌倉時代と考えられています。本像は「<sup>ひぶつ</sup>秘仏」であり普段は見ることはできませんが、<sup>とらどし</sup>寅年の春のご開帳時には拝観することができます。

\*\*\*\*\*

県指定文化財：有形文化財（彫刻）

指定年月日：昭和 30 年 12 月 15 日

所在地：木更津市桜井 1450

所有者：宗教学法人 東光院

員数：1 躯

公開・非公開の別：非公開（但し、ご開帳の期間のみ公開）

\*\*\*\*\*